



News Release

平成 21 年 3 月 12 日

各 位

会社名 栄研化学株式会社
代表者名 代表執行役社長 寺本 哲也
コード番号 4549 東証1部
問い合わせ先 広報部長 渡辺 裕之
(TEL 03-5846-3379)

新経営構想『EIKEN WAY・EIKEN ROAD MAP 2009』策定

当社は、新経営構想として「EIKEN WAY」および“EIKEN ROAD MAP 2009”を策定し、本日開催の取締役会において決議いたしましたのでお知らせいたします。

当社は、本年2月20日で創立70周年を迎えました。しかし、70年は通過点であり、グローバル企業“EIKEN”実現のため、“EIKEN ROAD MAP 2009”に基づく事業計画を策定・実行し、更なる企業価値向上に取り組んでまいります。

記

I. 策定の背景と目的

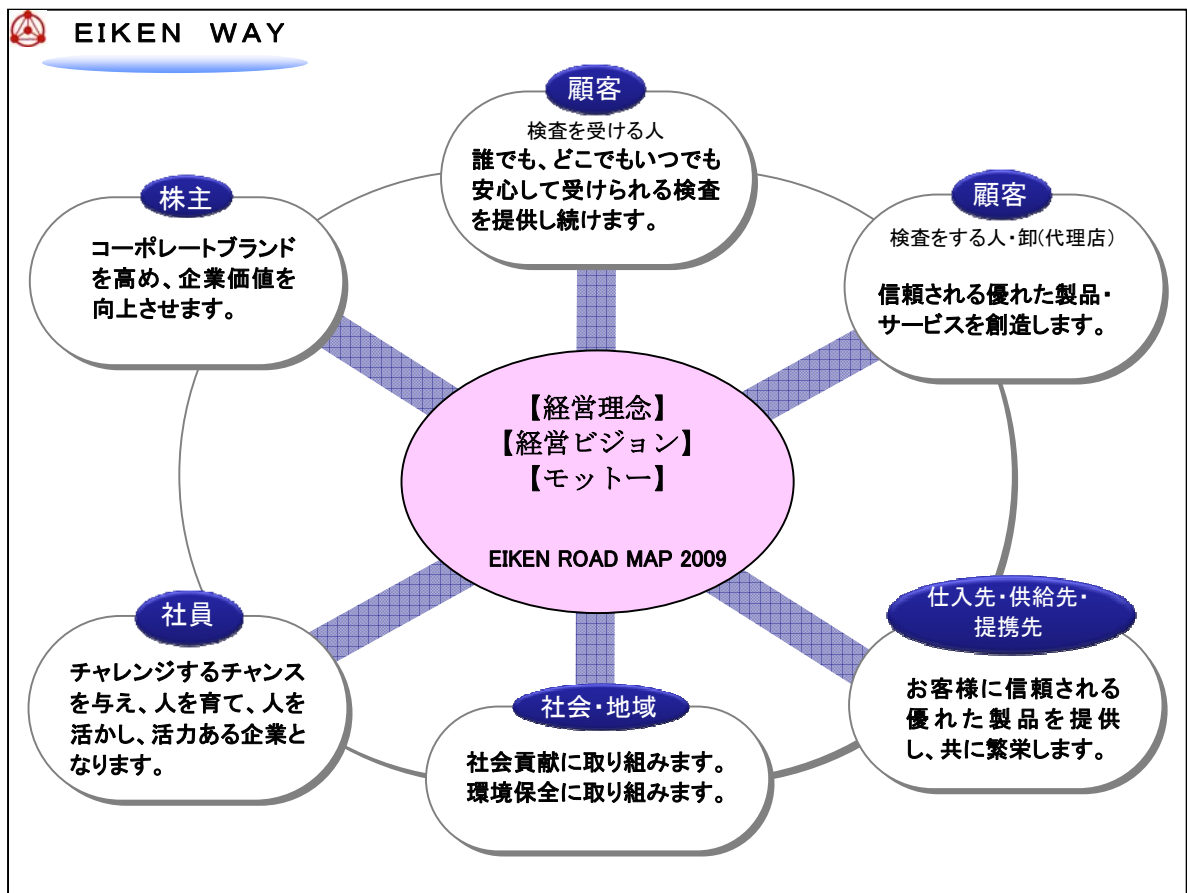
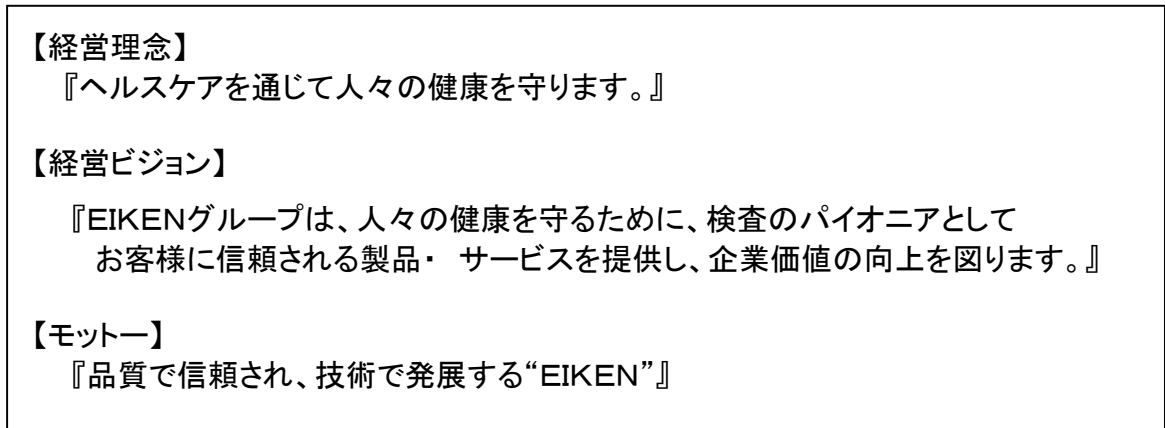
世界経済は、近年にない金融危機に端を発して、企業収益の圧迫、生産活動の減少、設備投資の減少、雇用環境の悪化など急速に後退局面に入りました。臨床検査薬業界にとりましても対岸の火事とは言えず、国内では医療費抑制を目的とする近年の医療制度改革の継続基調は変わることなく、診療報酬の改定、製品競争・価格競争の激化により、各企業は、一層の経営の効率化・合理化が求められる状況となっています。また、平成17年4月施行の改正薬事法により、安全性の確保と法令遵守が更に重要な経営課題となっており、今後、各企業の優勝劣敗がますます鮮明になっていくものと考えられます。

このように経済的にも、社会的にも大きく変化することが想定される環境の中で、着実な成長を実現し、持続的な企業価値の向上を図るためには、長期的に当社グループ（EIKENグループ）が目指す方向性を明らかにした上で、経営資源の効率を最大化しつつ、新たな視点をもって環境変化を活かす戦略を、よりスピーディかつ大胆に進めることが必要不可欠となっています。

今般、当社では新経営構想として、堅実な経営を実践するためのよりどころとなる「EIKEN WAY」および長期的な目標を見据えた「勝ち残りの経営」を推進するための基本指針となる“EIKEN ROAD MAP 2009”を策定しました。

II. 「EIKEN WAY」の概要

EIKENグループの経営の基本として、堅実な経営を実践するためのよりどころとなる「経営理念」、「経営ビジョン」、「モットー」を「EIKEN WAY」と定め、次のとおり策定しました。



Ⅲ. “EIKEN ROAD MAP 2009” の概要

“EIKEN ROAD MAP 2009” は、創立 80 周年にあたる 2018 年度を 1 つの目標点として捉え、「勝ち残りの経営」を推進するための基本指針として策定しました。

1. 事業ドメイン

EIKEN グループが保有する技術や強みを活かした事業領域として、『ヘルスケア』の中から「臨床検査事業」、「食品・環境検査事業」の 2 つを事業ドメインと定め、着実な成長と収益性向上を実現します。また、このドメインの中で次の成長を担う新規事業を創出します。

2. EIKEN ROAD MAP 2009 グランドビジョン

【グランドビジョン】

『 2018 年までに、検査のパイオニアとして人々の健康を守るため、
グローバル企業 “E I K E N” を実現する。』

3. EIKEN ROAD MAP 2009 行動指針

【行動指針】

- (1) 世界の人々の健康を守ることに誇りと責任を持つ。
- (2) ステークホルダーの信頼を高める。
- (3) 独創性の高い革新的技術を追求する。
- (4) 世界に誇れるトップシェア製品を創造する。
- (5) あらゆる可能性に挑戦し、自らの変革に努める。
- (6) 常にグローバルな思考で取り組む。
- (7) 全体最適化を考え、行動する。

4. 基本方針

(1) 国内市場での自社製品シェアアップ

お客様の視点に立ち、きめ細かい改良・改善に取り組みます。また、主力製品群のラインアップを拡大し、競争力を高め、着実な成長を実現します。

(2) グローバル展開の推進

海外市場でのブランド構築のため、海外販売網・体制の再構築と欧米から新興市場へと地域の拡大を着実に進めます。

(3) コア技術の洗練

当社の独自性、技術力などの保有する強みを活かし、新たな需要を創出・拡大します。
製品の性能・品質を徹底的に高め、お客様の想像を超えた製品に挑戦します。

(4) 生産性の向上

モノづくり企業として、研究開発から製造、販売にいたるまでのすべてのプロセスにおいて生産性を向上させます。

(5) 市場優位性の確立

競争力がある分野や高付加価値製品の開発に戦略的に経営資源を投下し、資本効率の最大化を図るとともに、市場優位性を確立します。

(6) 新規事業・新規市場の創出

検査のパイオニアとして、専門性が高い新技術による新規事業・新規市場を創出します。
あらゆる事業機会を探り、次の成長を担う新規事業を早期に確保します。

(7) 戦略的提携の実施

当社が保有する強みの拡大や機能の補完、新技術の取得などシナジー効果が期待できるパートナーとの戦略的提携を推進します。

(8) コーポレートブランドの向上

製品・サービスのみならず、「人材」、「企業」のクオリティをも向上させ、グローバル企業“EIKEN”の実現に向けての経営体制を確立します。

5. 経営目標

世界的な検査企業入りという未来のため、強固な事業基盤作りとして着実な収益性の向上を目指します。

以上

ご注意：

本発表資料は、日本国内外を問わず一切の投資勧誘またはそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。